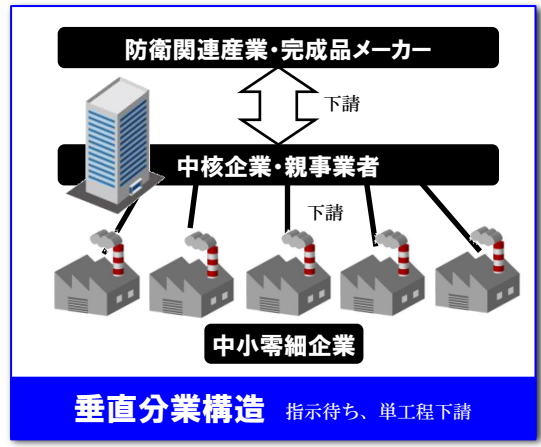
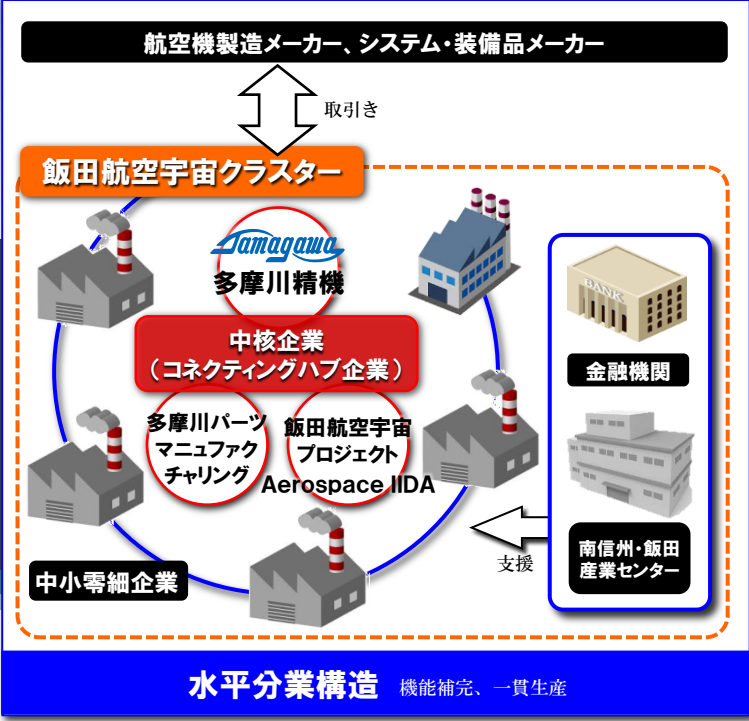


# 飯田航空宇宙クラスター形成に向けて



・グローバル化  
・海外シフト

・付加価値低下  
・国内空洞化

地域内一貫生産体制確立

生き残り策は？

**Aerospace IIDA**  
共同受注チーム

企業連携・業務提携・会社合併

- コーディネーターの役割が鍵 (南信州・飯田産業センター)
- ノウハウ・技術の共有
- 共同受注システム構築

**2006年スタート**

**飯田航空宇宙プロジェクト結成**

信頼関係の構築  
技術力アップ

- WT 1** 営業・受注 生産・管理
- WT 2** 品質保証
- WT 3** CAD/CAM ソフト
- WT 4** 生産技術・加工

WT : Working Team

**1995年スタート**

**地域内企業の連携**

協力風土の醸成

- アントレプレナー(市民起業家)の活躍
- 共同体をつくる風土を醸成
- 円高や新興国の台頭に対抗できる産業づくり
- 域内大手事業所による改善研究会の設立

**2006年スタート**

**飯田産業技術大学の創設**

地域内従業員のレベルアップ

働きながら学ぶ風土の醸成

- 世界に通用する産業人材の育成
- 働きながら学ぶ風土の醸成
- 各階層へ知識を浸透させる通年プログラム
- キャンパスレス大学

# 知の拠点づくり

航空機システム・装備品  
事業への挑戦  
(Tier 1へ)

人材を  
吸引

企業を  
吸引

知の集積・人材育成システムへの重層化

研究機関

航空機システム工学科  
(連携大学)

航空システム  
試験場  
(県の公設試)

南信工科短大

工業系高等学校

しかし、これでも限界...

企業OBの  
活用

飯田産業  
技術大学

外部の大学・  
支援機関の  
活用

創設

生き残れない！！

地域の人材を育てる大学が無い



各企業のOJTに  
よる教育

経営能力、管理・技術力の不足

# 航空機産業振興のイメージ



～部品加工から航空装備品事業へ～

